

自立活動教諭（専門職）は、教育相談コーディネーターと共に、教育相談チームの一員として専門的な支援や助言を行います。

理学療法士（Physical Therapist）

- ① 姿勢・運動
- ② 身体の特徴・変化
- ③ 補装具（車いす、補装靴、歩行器、体幹装具など）
- ④ 外部機関（病院）との連携
- ⑤ 呼吸・医療ケア等



たとえば…

- ☆実態把握をしたい（姿勢保持・運動の特徴、発達段階、疾患・障害の影響など）。
- ☆からだを動かすときにどこまで、どの程度、動かしてよいか。
- ☆本人にとって望ましい姿勢をとってほしいが、緊張が強くなってしまう。うまくできる方法はあるか。
- ☆補装具の使用目的がわからない。ずっと使うのか。どれくらいの頻度がいいのか。
- ☆扁平足がひどく、足が変形している。どのようなところに相談に行けばよいか。
- ☆医療ケア等を有する児童・生徒への関わり方、対応、注意すること等を教えてほしい。

研修の講師も行います。

作業療法士（Occupational Therapist）

- ① 身の回りのこと（食事、着替え、歯磨き、トイレなど）
- ② 手先の使い方
- ③ 姿勢や身体の使い方
- ④ 学習のこと
- ⑤ 気になる行動
- ⑥ 支援グッズ、補装具、福祉機器等の紹介や作製



たとえば…

- ☆靴の脱ぎ履き（ひも結び）や衣類の着脱（ボタンなど）をやりやすくする工夫は？
- ☆鉛筆やハサミが上手に使えなくて大変そう… 何とかしてあげたい！
- ☆授業中、姿勢が崩れたり、落ち着いて座ってられないのですが、どうしたらいいの？
- ☆登校から朝の準備まで、スムーズに活動できるためにはどうしたらいいでしょう？
- ☆なんでも触る、口に入れる、人にくっついてることが多いのはなぜ？
- ☆どんなスプーンが持ちやすいかな？姿勢よく座るためにどんな椅子がいいの？

幼児・児童・生徒の指導について
学校と協力し、助言します。

言語聴覚士（Speech Language Hearing Therapist）

- ① コミュニケーション
- ② ことばの発達
- ③ 読み書き等の学習
- ④ きこえ
- ⑤ 発話、声、吃音など
- ⑥ 食事（摂食・嚥下）



たとえば…

- ☆より良いコミュニケーション方法を身につけるにはどうしたらよいか。
- ☆ことばや状況をどのくらい理解しているのか知りたい。
- ☆文字の学習の進め方を知りたい。
- ☆きこえにくいことに対する日常や授業での関わり方は？
- ☆吃音や発音の不明瞭さへの支援方法は？
- ☆食べこぼしや丸飲みがあるが口の動きをみてほしい。
- ☆現在のコミュニケーションやことばの発達について一緒にアセスメントしてほしい。

心理職（Clinical Psychologist）

- ① 行動
- ② 学習
- ③ 環境
- ④ 情緒
- ⑤ 対人関係
- ⑥ 社会性など



たとえば…

- ☆こだわりが強く、他の児童・生徒の活動に良くない影響がでてしまう。どう対応したらよいか。
- ☆繰り返し何度書かせても文字を覚えられないのですが、どう指導したらいいの？
- ☆教室や廊下などに視覚的な手がかりを効果的に配置するにはどうしたらよいか。
- ☆予定を変更するとパニックになる。どう対処したらよいか？
- ☆学校での対人トラブルが絶えないのですが、どうしたらよいか教えて欲しい。
- ☆自分の気持ちに気づくことや、いろいろなストレスに対応できるようにするには？